

停電時の携帯充電 電源を近隣で分かち合いを！

電源の認知、充電手段の準備を
自動車



カーソケットUSB変換器を備えておく。
(カー用品店で2000円程度。場合によっては使用時間を区切って貸し借りも。)
車種によっては100V給電機能を有するものもあります。

エネファーム



都市ガス供給が継続している場合は、燃料電池機能で500W程度の給電が期待できます。

太陽光パネル



日中であれば、パワーコンディショナー（直流・100V交流変換器）からの給電が期待できます。蓄電池がある場合は夜間給電も期待できます。

充電手段

電力を貰う方は**モバイルバッテリー**を預けて充電してもらうのが現実的です。

近隣で分かち合いを、困った場合は助けを求めましょう。

近隣10軒程度で分かち合えば何とかなるケースが多いでしょう。一人暮らしの方等が電源弱者になりがちです。助けを求められたら非自治会員の方を含め協力し合える地域にしましょう。

参考：避難拠点、避難所

地震の場合は震度5弱以上で、区立小中学校に避難拠点が設置。

風水害の場合は状況次第でA→B→C→小中学校の基準で避難所設置。例：

A：桜台地区区民館 桜台3丁目39番17号（音大幼稚園と開三中の間）

B：練馬区役所 豊玉北6丁目12番1号、

C：厚生文化会館 練馬4丁目2番3号（白山神社の隣）